■Oracle使用までの設定 ●Perfumeモジュールの取得と配置 Perfume.zipを解凍し、Cドライブ直下に配置する (Cドライブ直下以外に配置する場合は設定ファイルなどのパス修正が必要となる)

### ●JDBCの取得と配置

OracleのサイトからJDBCドライバを取得、配置する 対象ファイル: ojdbc6-11.2.0.3.0.jar 配置先: C:¥Perfume¥lib

## ●設定ファイルの変更

設定ファイルをOracle用に変更する	
C:¥Perfume¥setting¥pj_setting.xml	
・設定ファイルの下記部分を修正する	
<type>Oracle</type>	
<username>lportal</username>	← スキーマ名を記載
<pre><pre>cpassword&gt;pass</pre></pre>	← パスワードを記載
<url>jdbc:oracle:thin:@localhost:1521:xe</url>	← oracleの接続詞を記載
<pre><driver_class_name>oracle.jdbc.driver.OracleDriver</driver_class_name></pre>	_name≻
<schema_name>lportal</schema_name>	← スキーマ名を記載

・<type>がoracle以外のものが有効になっていた場合、無効にし、oracle部分を有効にする

# ■起動~取得モード実行 1. 起動してみる

動してみる 起動直後の状態です	す。		perfumeの操作 詳細情報表示器	窓と 窓が表示されます。			
🕌 Perfume Ver	.1.0.0	L		● 詳細情報			
メニュー(M) 設定	"情報(S) ヘルブ(H)						
接続URL:[ jdbo	oracle:thin:@loca	lhost:1521:xe ]				_	
処理区分	○ 投入 ● 取得	○比較 ○月	取得&比較 DB7	続URL」に接続対象の が出力されているので	) 『確認しましょう。		
登録モード	○ マージモード	◉ 洗替モード		1		]	
ファイル名							
		[					
取得対象テーブル名	m01_member						
比較対象外テープ。1056	m01_member.update_	timestamp, m01_m	nember.upd				
	実行				閉じる(エラー発生	時は再表示されます〉	

	oraclo:thin:@	Neeelbest:152	1.201	_	
処理区分     〇       登録モード     〇       ファイル名     〇	〇 投入 ● 月 〇 マージモード Xilportal.xis	27得 〇 比較 ⑥ 洗替モ	○ 取得&比較 - ド 自動振音		処理区分を「取得」、 ファイル名に出力したいファイル名を 取得対象テーブル名は存在するテー ※ファイル名は日本語も使用できま
取得対象テーブル名 m 比較対象外テーブルカラム m	n01_member n01_member.up	date_timestamp,	m01_member.upd		

## 2. 取得モードの実行 まずは最初に投入したデータを取得してみましょう

ルパスで記述、 ル名を記載してください

## 実行を押すと下記のダイアログと詳細情報に取得完了のログが出力されます

正常終了 🔀	▲ 詳細情報	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2012-01-21 14:28:45 取得処理完了 2012-01-21 14:28:45 取得処理開始	
	閉じる(エラー発生時は再表示されます)	_

取得ファイルを開いてみましょう。 DBの内容がファイルの「OUTPUT」シートに出力されています。